

苅田町下水道施設におけるウォーターPPPの導入に向けたアンケート調査
(民間市場調査)

調 査 票

苅田町 下水道課

【はじめに】

苅田町の下水道事業は、公共下水道事業と農業集落排水事業によって進められています。公共下水道は平成14年に供用開始しました。その後、苅田町浄化センターにおいて、水処理施設の増設等施設整備を実施しています。一方、農業集落排水事業は平成18年に片島地区において、平成28年に白川南部地区において整備を完了し、供用開始しています。

将来的には本町の行政人口の減少に伴う下水道使用料の減収や老朽化施設の増加によって、下水道事業をとりまく状況は厳しさを増すことが想定されます。内閣府が令和5年6月に公表した「PPP/PFI推進アクションプラン」においては、より一層の民間経営ノウハウの導入による持続可能性の確保を図る観点から「コンセッション方式(レベル4)」と「管理・更新一体マネジメント方式(レベル3.5)」の総称である新たな官民連携方式となる「ウォーターPPP」が発表されています。

本町においても ウォーターPPP の導入検討にあたり、下水道事業の対象施設や業務範囲などの事業内容の具体化を図ることを目的として、民間企業の皆さまの参入意向や事業内容等に対する考えを把握するため、「苅田町下水道施設におけるウォーターPPPの導入に向けたアンケート調査」(以下、本調査)を実施することとしました。

本調査では、本町の下水道事業においてウォーターPPP を導入するにあたり、ウォーターPPP に関心のある企業を幅広く把握し、関心の度合いや事業内容に対する考えなどについて民間企業の皆様からの回答を求めています。本調査の結果は、今後のウォーターPPPの導入可能性検討等に活用する予定としています。皆さまのご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

【注意事項】

- ・本調査の対象者は、本町の下水道事業におけるウォーターPPPの導入に関心のある企業とします。
- ・本調査は、今後の本町におけるウォーターPPP の導入を含め、いかなる発注、計画等が行われることを保証するものではありません。
- ・本調査への参加、各々の質問に対する回答は、完全に任意であり、回答の有無、内容、齟齬、後日の内容や意思の変化等が、今後の調査や事業者選定プロセスに影響することはありません。
- ・本調査で回答された意見や提案が、必ず公募内容や入札契約条件に反映されることを保証するものではありません。
- ・本調査の実施結果については、概要をホームページ等で公表することがあります。ただし、公表に当たっては、調査対象者の氏名・企業名等の特定がなされない形で公表し、企業のノウハウに係る内容は公表しません。
- ・本調査に伴う事業者の負担・費用について、本町は関与いたしません。
- ・本調査に関して質問を受け付けます。ご質問がある方は、アンケート提出先にご提出ください。

【提出】

質問提出: 令和7年9月26日 午後5時まで
アンケート提出: 令和7年10月10日 午後5時まで
アンケート提出先: gesuidoka@town.kanda.lg.jp

【アンケート回答者連絡先】

本調査にご回答いただくご担当者様及び連絡先等をご記入下さい。ご回答いただいた個人情報は非公開とし、取り扱いには十分注意し、目的外の使用はいたしません。

なお、アンケートは、1企業1回答としてください。

法人名又は組織名		業者区分	
代表者名			
本社住所	〒 (ハイフン無しでご記載ください。)		
業 種 (建設、メーカー、維持管理等)		その他の 場合	
担当者名			
所属・部署名			
連絡先電話番号			
E-mailアドレス			

質問1 ウォーターPPPに対する理解と興味について

ウォーターPPPへの理解度および参入意欲についてご回答ください。

1-1. ウォーターPPPの内容に関する理解度を教えてください。	
☐ 理解している ☐ おおむね理解している ☐ あまり理解していない ☐ 理解していない	
1-2. ウォーターPPPについてあまり理解していない、理解していない項目について教えてください。※複数選択可	
☐ ウォーターPPPの仕組み全般 ☐ 契約期間について ☐ 発注方式(性能発注)について ☐ 更新実施型と更新支援型について ☐ 対象エリアについて ☐ 対象施設について ☐ 対象業務について ☐ プロフィットシェアについて ☐ 今後のスケジュールについて ☐ その他 	
1-3. ウォーターPPPについて、ご興味いただきましたでしょうか。	
☐ 以前から興味がある ☐ 今回を機会に興味を沸いた ☐ 現時点ではどちらともいえない ☐ 興味がない →理由をお聞かせください 理由	
1-4. ウォーターPPPについて、参入の意欲をお持ちいただきましたでしょうか。	
☐ 意欲がある ☐ 仕様書や条件による ☐ 意欲がない →理由をお聞かせください 理由	

1-5. ウォーターPPPへ参入する場合に貴社が想定している体制についてお聞かせください。 ※複数回答可

- ☐ 貴社単独で参入
☐ SPC・JV等の代表者として参入
☐ SPC・JV等の構成員として参入
☐ SPC・JV等の下請け企業として参入
☐ 未定
☐ その他()

質問2 官民連携事業への参入(検討含む)の実績

貴社が過去に官民連携事業に参入した実績(検討含む)について、ご回答ください。

2-1. 官民連携事業に関する他都市における参入実績(検討した実績を含む)について、ご回答ください。

- ☐ 参入実績(検討含む)あり →質問2-2～2-5にお答えください
☐ 参入実績なし →質問3へお進みください

2-2. 参入(検討)した際の体制について、ご回答ください。 ※複数選択可

- ☐ 貴社単独で参入
☐ SPC・JV等の代表者として参入
☐ SPC・JV等の構成員として参入
☐ SPC・JV等の下請け企業として参入
☐ その他()

2-3. 参入実績に関して、地方公共団体名、委託件名、受託者について記入してください。
※複数の実績があれば、複数の記入をお願いします。

2-4. 担当した(担当予定であった)業務について、ご回答ください。 ※複数選択可

処理場・ポンプ場等の施設

- ☐ 統括・マネジメント業務
☐ 維持管理情報の管理業務
☐ 保守・点検業務
☐ 運転管理業務
☐ 施設管理および物品調達
☐ 水質分析業務
☐ 沈砂・し渣の搬出及び計測業務
☐ 脱水ケーキ・撤去植栽の運搬
☐ 修繕工事に伴う設計(基本設計、詳細設計等)
☐ 改築工事に伴う設計(基本設計、詳細設計等)
☐ 処理場・ポンプ場等の維持管理計画の見直し業務(ストックマネジメント関連業務)
☐ 修繕工事
☐ 改築工事
☐ 問題解決業務(騒音対策、悪臭対策等)
☐ 住民対応業務(苦情を含む)(緊急清掃等を含む)
☐ 災害対応業務(被災状況把握、緊急処置・対応等)
☐ CM業務
☐ その他 []

管路施設

- ☐ 統括・マネジメント業務
☐ 維持管理情報の管理業務
☐ 巡視・点検業務
☐ 詳細調査業務(目視)
☐ 詳細調査業務(TVカメラ)
☐ 清掃業務
☐ 修繕工事に伴う設計(基本設計、詳細設計等)
☐ 改築工事に伴う設計(基本設計、詳細設計等)
☐ 管路維持管理計画の見直し業務(ストックマネジメント関連業務)
☐ 修繕工事
☐ 改築工事
☐ 問題解決業務(不明水対策、悪臭対策等)
☐ 事故対応業務(道路陥没、管路閉塞等)(緊急清掃、緊急修繕等を含む)
☐ 住民対応業務(苦情を含む)(緊急清掃等を含む)
☐ 災害対応業務(被災状況把握、緊急処置・対応等)
☐ CM業務
☐ 他工事等立会業務
☐ オイル阻集器の適切な使用に関する現場対応
☐ 雨水渠浚渫、処分
☐ その他 []

2-5. 官民連携事業に参入した際の感想などがあればご記入ください。

質問3 貴社の受託実績

苅田町及び他の地方公共団体における貴社の下水道に関する維持管理業務・設計業務・計画策定業務・工事等の受託実績について、ご回答ください。

3-1. 苅田町における受託実績について、ご回答ください。 ※複数選択可									
施設名	維持管理業務				計画策定業務	設計業務	工事		運転管理
	保守・点検	調査	清掃	修繕			改築	新設	
管路施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	-
下水処理場	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
汚水マンホールポンプ	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
雨水ポンプ場	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

その他(自由記入)

3-2. 苅田町以外の地方公共団体における受託実績について、ご回答ください。 ※複数選択可									
施設名	維持管理業務				計画策定業務	設計業務	工事		運転管理
	保守・点検	調査	清掃	修繕			改築	新設	
管路施設	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	-
下水処理場	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
汚水マンホールポンプ	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
汚水ポンプ場	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
雨水ポンプ場	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

その他(自由記入)

3-3. 苅田町または他の地方公共団体の受託実績の具体的内容について、ご回答ください。(自由記入)

(例)口径〇〇mmの汚水(雨水)ポンプの運転管理、処理能力〇〇m³の処理場の維持管理、〇〇km(〇〇ha)の管路の維持管理 等

質問4 導入検討中のウォーターPPPについて

荻田町では、ウォーターPPP(管理・一体マネジメント方式 更新支援型)【レベル3. 5】の導入に向けて検討を進めています。

4-1.	参入意欲のある官民連携事業の形式について、ご意見をお聞かせください。 ※複数選択可
	☐ ウォーターPPP(コンセッション方式)【レベル4】 ☐ ウォーターPPP(管理・一体マネジメント方式 更新実施型)【レベル3. 5】 ☐ ウォーターPPP(管理・一体マネジメント方式 更新支援型)【レベル3. 5】 ☐ 複数年度・複数業務による民間委託【レベル1～3】 ☐ その他()
4-2.	貴社にとって最も望ましいと思われる官民連携事業の形式を教えてください。 ※最も望ましいと思われる項目いずれか一つにチェックをお願いします。
	☐ ウォーターPPP(コンセッション方式)【レベル4】 ☐ ウォーターPPP(管理・一体マネジメント方式 更新実施型)【レベル3. 5】 ☐ ウォーターPPP(管理・一体マネジメント方式 更新支援型)【レベル3. 5】 ☐ 複数年度・複数業務による民間委託【レベル1～3】 ☐ その他()

質問5 契約期間について

荻田町で【レベル3. 5】を導入する場合、国土交通省のガイドラインに基づき、契約期間は10年とする予定です。

5-1.	契約期間10年について、ご意見をお聞かせください。 ※最も望ましいと思われる項目いずれか一つにチェックをお願いします。
	☐ 契約期間10年は妥当と考える ☐ 契約期間10年は妥当ではないと考える →望ましいと思われる契約期間及び理由を、ご記入ください 期間()年 理由 [] ☐ その他 []

質問6 発注方式について

荻田町では、管路施設の維持管理・更新業務について性能発注を原則として検討しています。性能発注については、国の動向を注視していきます。

6-1.	発注方式について、ご意見をお聞かせください。 ※最も望ましいと思われる項目いずれか一つにチェックをお願いします。
	☐ 開始時点から性能発注であることが望ましいと考える ☐ 仕様発注から開始し、段階的に性能発注への移行が望ましいと考える ☐ その他 []
6-2.	現時点で考えられる、管路の性能発注の指標設定方法について、ご意見をお聞かせください。

質問7 維持管理と更新の一体マネジメントについて

質問4に記載のとおり、苅田町はウォーターPPP(管理・一体マネジメント方式_更新支援型)【レベル3.5】の導入に向けて検討を進めています。

苅田町は、公共下水道事業である苅田処理区および苅田町空港処理分区、農業集落排水事業である片島地区および白川南部地区の計3処理区+1処理分区で事業を実施しており、これらの処理区を対象範囲として検討を進めています。

また、苅田町はウォーターPPPの対象施設として、管路(污水管および雨水管)および雨水ポンプ場を想定しています。

7-1. 事業の対象とする処理区について、ご意見をお聞かせください。 ※最も望ましいと思われる項目いずれか一つにチェックをお願いします。
☐ 全ての処理区を対象とする ☐ 一部の処理区を対象とする ※複数回答可 ☐ 苅田処理区 ☐ 苅田町空港処理分区 ☐ 片島地区 ☐ 白川南部地区
7-2. 事業の対象とする施設について、ご意見をお聞かせください。 ※最も望ましいと思われる項目いずれか一つにチェックをお願いします。
管路施設(污水管) ☐ 対象とする ☐ 対象としない ☐ その他()
管路施設(雨水管) ※雨水管が存在するのは苅田処理区のみ ☐ 対象とする ☐ 対象としない ☐ その他()
雨水ポンプ場 ※雨水ポンプ場が存在するのは苅田処理区のみ ☐ 対象とする ☐ 対象としない ☐ その他()
7-3. ウォーターPPPにおける住民対応業務についてご意見を伺います。 ※最も望ましいと思われる項目いずれか一つにチェックをお願いします。
☐ 閉庁時間に限定して住民連絡を受け付ける体制が望ましい ☐ 開庁時間も含め住民連絡を受け付ける体制が望ましい ☐ 住民連絡を含め、現地確認から軽微な修繕まで一体的に事業者で行う体制が望ましい ☐ 住民対応業務の体制構築は困難である ☐ その他()

7-4. 質問7-2で選択した対象施設について、希望する業務の範囲についてご回答ください。
※業務ごとに希望する業務にチェックをお願いします。

業務内容	施設	管路	
	雨水ポンプ場	汚水管路	雨水管路
統括・マネジメント業務	☐	☐	☐
施設情報管理業務	☐	☐	☐
保守・巡視・点検業務	☐	☐	☐
運転管理業務	☐		
施設管理及び物品調達	☐		
沈砂・し渣の搬出及び計測業務	☐		
詳細調査業務(目視)	☐	☐	☐
詳細調査業務(TVカメラ)	☐	☐	☐
清掃業務	☐	☐	☐
除草業務	☐		
修繕工事に伴う設計業務	☐	☐	☐
改築更新工事に伴う設計業務	☐	☐	☐
修繕工事	☐	☐	☐
改築工事	☐	☐	☐
更新計画案作成	☐	☐	☐
問題解決業務	☐	☐	☐
事故対応業務	☐	☐	☐
住民対応業務	☐	☐	☐
災害対応業務	☐	☐	☐
他工事等立会業務		☐	☐
雨水渠浚渫業務			☐
CM業務(発注支援)	☐	☐	☐

質問8 プロフィットシェアについて

苅田町では、プロフィットシェアの仕組みについて、国の動向を注視しながら検討を進めていきます。

※プロフィットシェア：民間による新技術の導入や維持管理の工夫により生み出されたコスト削減分(プロフィット)を官民で分配(シェア)する仕組み。

8-1. 現時点で考えられる、コスト削減分(プロフィット)について、ご意見をお聞かせください。

(例)〇〇施設において、△△項目でコスト削減が想定できる。
 〇〇施設において、コスト削減できる項目は想定できない。 等

8-2. 現時点で考えられる、官民分配(シェア)について、ご意見をお聞かせください。

(例)官:民=0:10、官:民=5:5、官:民=10:0 等。また、その理由等をご記入ください。

質問9 地元企業の関わり方について

9-1. 地元企業の参画方法や関わり方について、ご意見をお聞かせください。

質問10 その他 ご質問やご意見等について

本調査全体を通して、また苅田町下水道課に対しご意見・ご質問等がございましたら、以下の記入欄にご記入ください。

10-1. ウォーターPPPに関するご意見・ご質問等 記入欄

10-2. その他苅田町下水道課に関するご意見・ご質問等 記入欄